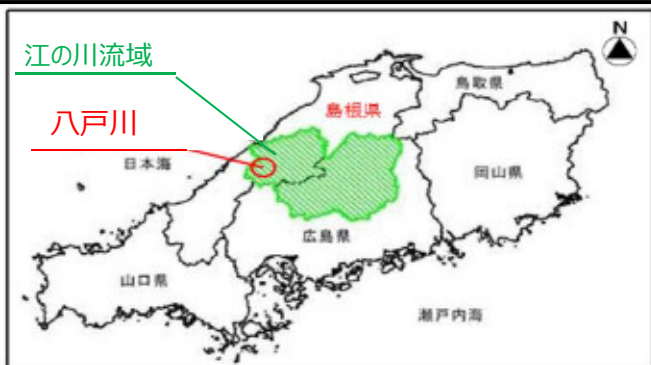


# 平成30年7月豪雨について（八戸川）<sup>やとがわ</sup> ～流域内の小学校で出前講座を行いました～

平成30年7月豪雨で浸水被害を受けた江津市桜江町にある桜江小学校において、理科の授業（流れる水の働き）の一環で「なぜ川があふれるのか？」、「川があふれないための対策は？」、「被害から身を守るには？」のテーマで5年生23名を対象に出前講座を行いました。

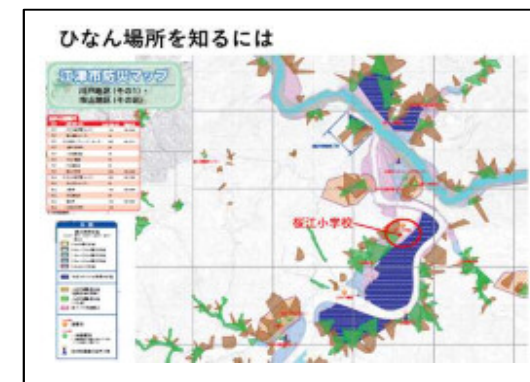


実施日：平成30年11月5日（火）  
対象：江津市立桜江小学校 5年生23名

## 【出前講座の内容】

- 7月豪雨で浸水したメカニズム  
八戸川で実際にどのようなことが起こったのか
- 治水対策事例の紹介  
桜江町の小谷川トンネル放水路の効果
- 被害から身を守るための説明  
日頃からの準備の大切さ  
災害時の情報収集方法など

## 出前講座の様子



小学校の近くを流れる八戸川を例にした話であったため熱心に話を聞いてくれました。  
雨が止んでも、江の川の水位上昇により八戸川があふれてしまうメカニズム や 防災クイズなどを通じて、被害から身を守るために必要なことをしっかり理解してもらえました。